

荒川公園周辺再整備に関するアンケート調査結果

(1) 実施概要

1) 調査概要

アンケートは下記 3 種類とし、2025 年 7 月 1 日(火)～7 月 31 日(木)で実施した。

A) 市民アンケート

目的	① 再整備計画の検討への活用：公園・体育館に対する市民の幅広い意見の把握 ② スポーツ施設のあり方の整理への活用：スポーツの実施状況・ニーズの把握
対象	熊谷市民
方法	市 HP 等に web 回答フォーム掲載
調査内容	- 公園・体育館の認知と利用頻度 - 公園・体育館の利用目的 - 公園・体育館の将来利用ニーズ - 再整備への期待と懸念点 - スポーツ実施状況の把握
回答数	721 件（WEB:721 件）

B) 近隣住民アンケート

目的	① 再整備計画の検討への活用：公園・体育館に対する周辺住民の立場での意見の把握
対象	半径約 1 km圏内の自治会加入世帯（計 2,678 世帯）
方法	調査票配布（紙面及び web 回答）
調査内容	- 公園・体育館の認知と利用頻度 - 公園・体育館の利用目的 - 公園・体育館の将来利用ニーズ - 再整備への期待と懸念点
	214 件（WEB:140 件、紙面:74 件）

C) 利用団体アンケート

目的	① 再整備計画の検討への活用：体育館に対する現在の利用団体の意見の把握 ② スポーツ施設のあり方の整理への活用：市内の主要屋内スポーツ施設の利用状況
対象	現市民体育館利用団体
方法	調査票配布（web 回答フォーム 2 次元コード記載）
調査内容	- 体育館の利用頻度 - 体育館の利用目的 - 体育館の将来利用ニーズ - 再整備への期待と懸念点 - 市内主要屋内スポーツ施設の利用状況
	9 件

2) 設問設定

A) 市民アンケート

1	あなたの性別をお答えください。
2	あなたの年齢をお答えください。
3	あなたのお住まいの地域をお答えください。
4	荒川公園の利用頻度をお答えください。
5	荒川公園の利用目的についてお答えください。
6	市民体育館の利用頻度をお答えください。
7	市民体育館の利用目的についてお答えください。
8	新しい荒川公園にどのような機能や施設があれば利用してみたいと思いますか。
9	新しい市民体育館でどのようなことがしてみたいと思いますか。
10	今後の計画についてご意見やお気づきの点などがございましたらお聞かせください。
11	あなたはこの1年間にどれくらいの頻度でスポーツやレクリエーション活動を行いましたか。
12	あなたがこの1年間の間に行ったスポーツやレクリエーション活動は何ですか。3つまで選んでください。
13	主にスポーツやレクリエーションを行う（行った）場所はどこですか。
14	将来、どのようなスポーツをしてみたいですか。3つまで選んでください。
15	あなたがスポーツをする目的は何ですか。3つまで選んでください。
16	あなたは、プロやトップアスリートの試合や大会を市内で観戦したいですか。観戦したい種目を3つまで選んでください（無い場合には選ばないでください）

B) 近隣住民アンケート

1	あなたの性別をお答えください。
2	あなたの年齢をお答えください。
3	あなたのお住まいの地域をお答えください。
4	荒川公園の利用頻度をお答えください。
5	荒川公園の利用目的についてお答えください。
6	市民体育館の利用頻度をお答えください。
7	市民体育館の利用目的についてお答えください。
8	新しい荒川公園にどのような機能や施設があれば利用してみたいと思いますか。
9	新しい市民体育館でどのようなことがしてみたいと思いますか。
10	今後の計画についてご意見やお気づきの点などがございましたらお聞かせください。

C) 利用団体アンケート

1	団体名をお答えください。
2	役職をお答えください。
3	お名前をお答えください。
4	市民体育館の利用頻度をお答えください。
5	市民体育館の利用目的についてお答えください。
6	新しい市民体育館にどのような機能や施設があれば利用してみたいと思いますか。
7	新しい市民体育館について、どのくらいの規模を望みますか。
8	上記の規模について、どのような利用を想定していますか。
9	現状の改善点や再整備について、ご意見やお気づきの点などがございましたらお聞かせください。
10	今後の計画についてご意見やお気づきの点などがございましたらお聞かせください。
11	貴団体もしくは加盟チーム等の日常の活動（練習）は主にどちらで行われていますか。
12	その他を使われている方は、具体的に施設名を教えてください。
13	貴団体もしくは加盟チーム等の日常の活動（練習）を行う上で、施設は足りていますか（活動に支障がないように確保できていますか）。
14	貴団体の活動を進めるに際して、市内施設の課題について思われていることがございましたらご記入ください。

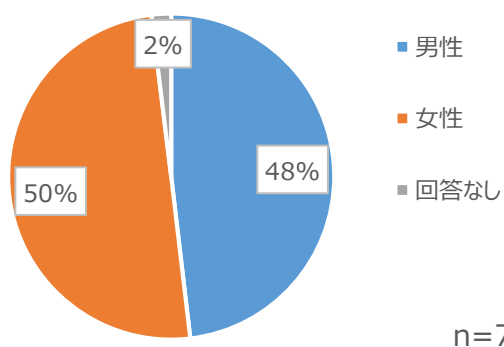
(2) 回答者の基本データ

【概要】

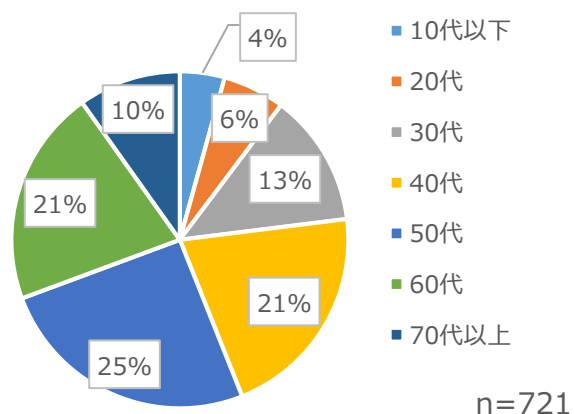
- ▶ 性別は、市民アンケートはほぼ男女差がないが、近隣住民アンケートはやや女性の回答が多い。
- ▶ 年齢は、市民アンケートは、40代～60代が多く、近隣住民アンケートは、40代～70代以上が多い。
- ▶ 住まいの地域は、市民アンケートは、対象地が立地する中央エリアが多く、近隣住民アンケートは、人口割合に対し、河原町、万平町が比較的高く、曙町が低い。

■ 市民アンケート

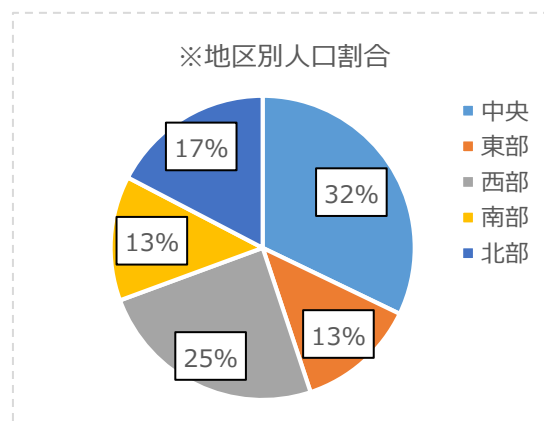
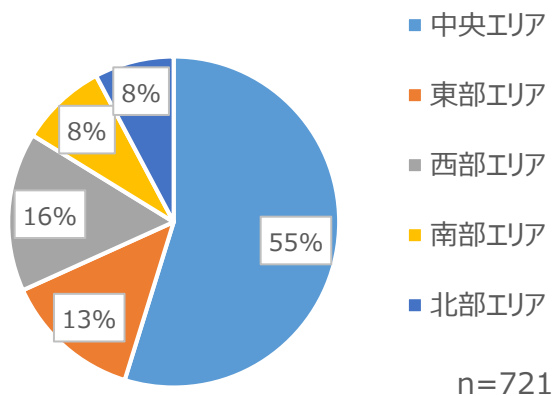
【性別】



【年齢】



【住まい】

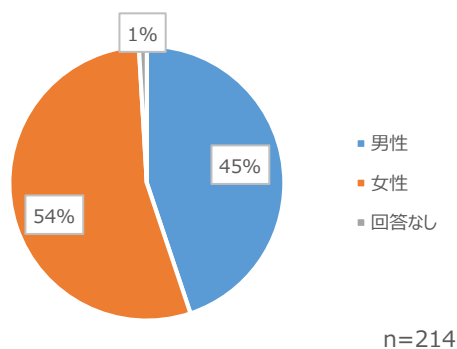


※出典：熊谷市都市計画マスタープラン（R4.3）

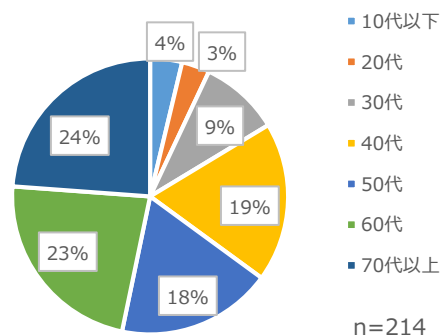
※出典：熊谷市都市計画マスタープラン（R4.3）

■ 近隣住民アンケート

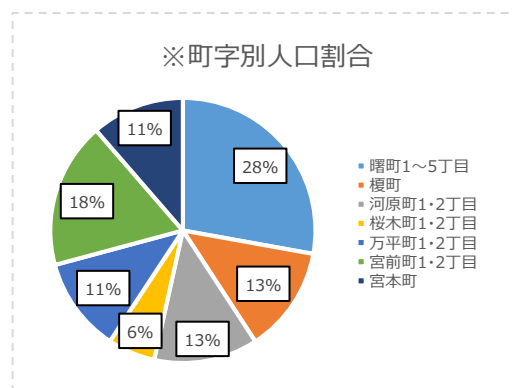
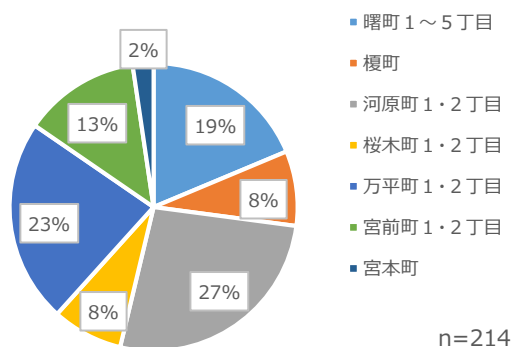
【性別】



【年齢】



【住まい】



※出典：熊谷市 HP

町字別・男女別人口と世帯数（R6.8.1 現在）

■ 市民体育館利用団体アンケート

団体：熊谷市空手道連盟、熊谷剣道連盟、熊谷市相撲連盟、熊谷市体操協会、熊谷市卓球連盟、熊谷市バスケットボール連盟、熊谷市バドミントン協会、熊谷市バレーボール連盟、熊谷市野球連盟（計 9 団体）

(3) 再整備計画に関するアンケート結果

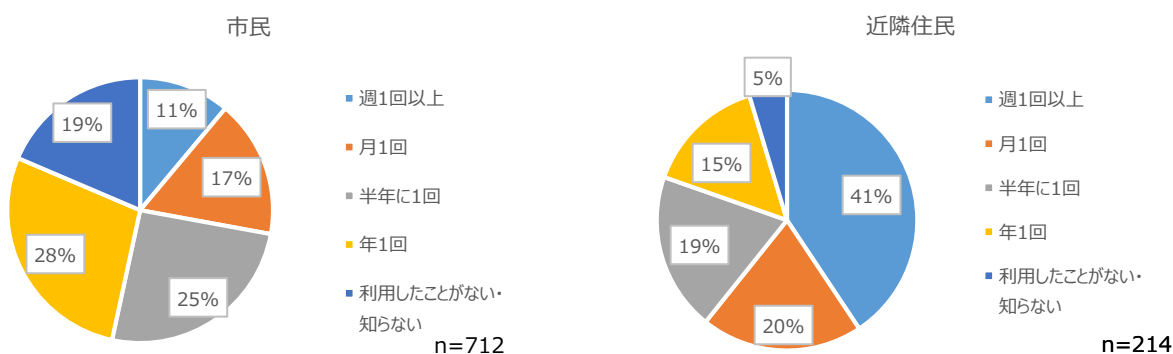
1) 現在の荒川公園の利用状況について

【概要】

- ▶ 市民アンケートは、利用頻度は半年に1回～年に1回が過半数を占め、利用目的は、お祭りなど地域イベントへの参加が42%と最も多く、さくら祭や花火大会での利用と推察される。そのほか、花や緑、自然を楽しむ、軽運動がいずれも26%と比較的多い。
- ▶ 一方、近隣住民アンケートでは、週に1回以上が41%、月に1回が20%と頻繁に利用している人が多い。利用目的は、軽運動が92%と大多数を占め、花や緑、自然を楽しむが48%、休憩・リフレッシュが42%、お祭りなど地域イベントへの参加が39%と比較的多い。

■ 市民アンケート・近隣住民アンケート

Q4.荒川公園の利用頻度をお答えください。



Q5.荒川公園の利用目的についてお答えください。(複数選択可)

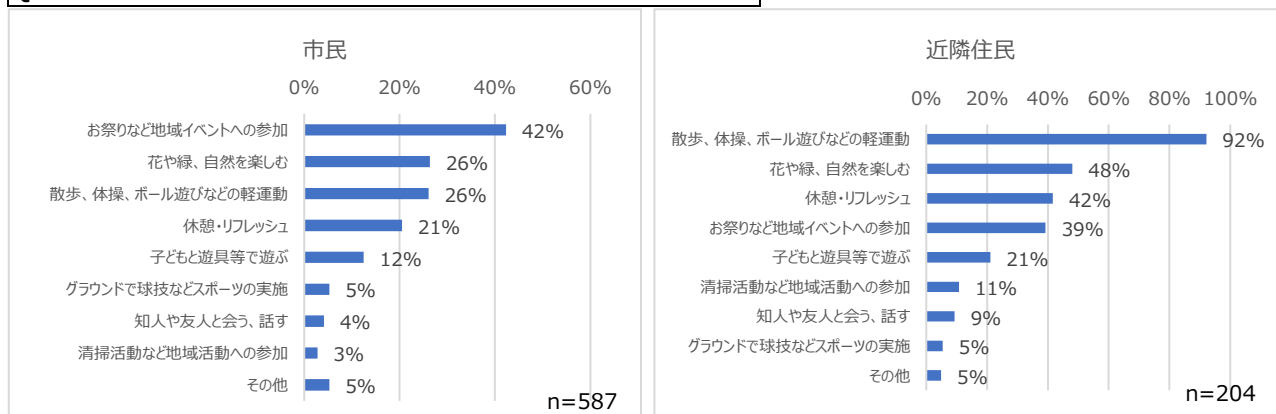


表 利用目的のその他の回答

市民アンケート	近隣住民アンケート
桜祭り・お花見・銀杏拾い・花火大会	桜祭り・お花見・花火大会
ウォーキング・犬の散歩・通行	ランニング
サイクリング	グランドゴルフ
絵画スケッチ	犬の散歩
サッカー・フットソフトボール	昆虫取り
集合場所や集会など	選挙の投票
児童クラブの利用	生活道路や暑さをしのぐため
トイレ利用	自宅窓からの景観
図書館	
SLを愛でる	
慰霊の塔があるので気にかけている	

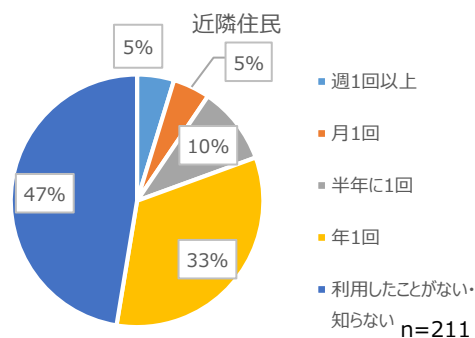
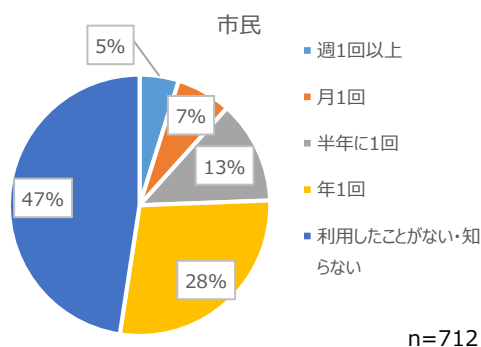
2) 現在の市民体育館の利用状況について

【概要】

- ▶ 市民体育館は、市民・近隣住民アンケートともに利用したことがない・知らないが50%弱を占め、次いで年1回が約30%と多く、半年に1回が約10%、月に1回・週に1回以上が合計約10%と、定期的に利用する人は限定的である。
- ▶ 利用目的は、スポーツの応援・観戦が約40%と最も多く、次いで、スポーツの実践が約30%である。
- ▶ 市民体育館利用団体アンケートでは、利用頻度は月に1回が最も多く、主な目的は、スポーツの実践、スポーツ大会等への協力である。

■ 市民アンケート・近隣住民アンケート

Q6.市民体育館の利用頻度をお答えください。



Q7.市民体育館の利用目的についてお答えください。(複数選択可)

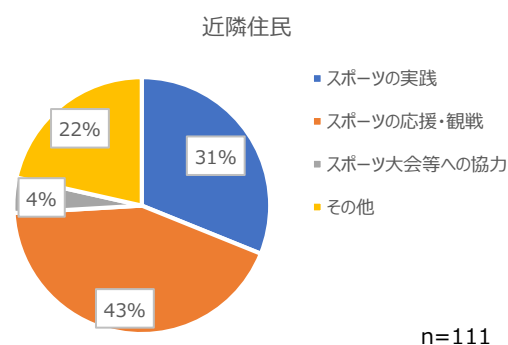
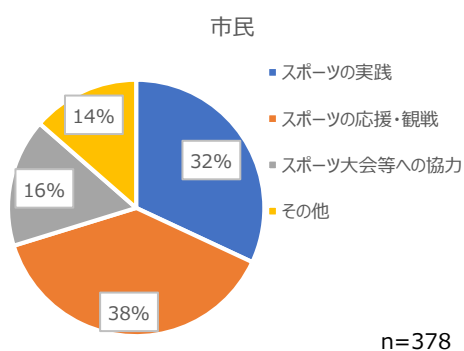
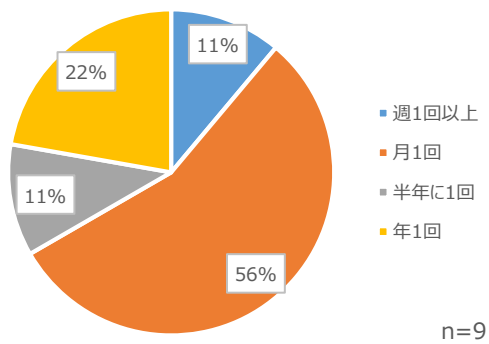


表 利用目的のその他の回答

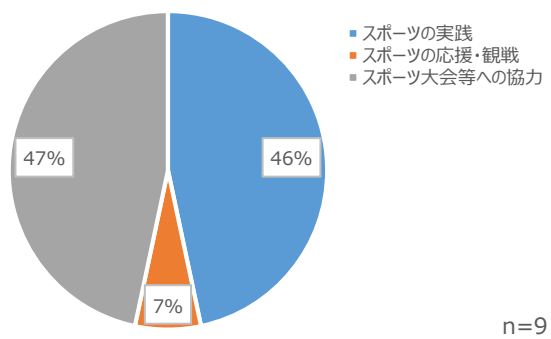
市民アンケート	近隣住民アンケート
熊子連カルタ大会	熊子連カルタ大会
熊谷市美術展・展覧会	熊谷市美術展・展覧会
催し物	自分たちの運動や競技を楽しむ
スポーツ教室・大会など	スポーツ教室・大会など
練習・習い事	カルチャークラブ
応援・付添い・送迎	セミナーや教室への参加
申し込み	利用なし
仕事・会議	その他
健康診断	
トイレ利用	

■ 市民体育館利用団体アンケート

Q4.市民体育館の利用頻度をお答えください。



Q5.市民体育館の利用目的についてお答えください。（複数選択可）



3) 荒川公園や市民体育館の将来について

【概要】

- ▶ 再整備で新たに求める機能・施設は、市民・近隣住民ともに、木陰のデッキテラス、ベンチが最も多く、屋根付空間、飲食機能、散歩やジョギングができる園路、大きな芝生広場の順に回答が多い。
- ▶ 体育館の利用ニーズは、市民では、健康や気分転換・リフレッシュのための運動が 45%、試合・大会観戦が 42%と同程度に多く、スポーツの教室やイベント参加が 37%、仲間と一緒に運動が 34%と続く。一方、近隣住民では健康や気分転換・リフレッシュのための運動が 57%と特に多く、スポーツの教室やイベントの参加が 39%、仲間と一緒に運動が 29%と比較的多い。
- ▶ 市民体育館利用団体が体育館に求める機能・施設では、メインアリーナ、サブアリーナ、観客席が最も多く、次に、選手・役員控室、トレーニングルーム、会議室が多い。
- ▶ 体育館の規模については、バレーボールコート 4 面が 2 件あり、他、バスケットボールコート 3 面、3 面 + 1 面、バドミントンコート 12 面以上、空手コート 5 面または 7 面、卓球台 50 台以上・3500 人収容など、各団体の大会・講習会等での利用を想定した要望が出ている。

■ 市民アンケート・近隣住民アンケート

Q8.新しい荒川公園や体育館にどのような機能や施設があれば利用してみたいと思いますか。（複数選択可）

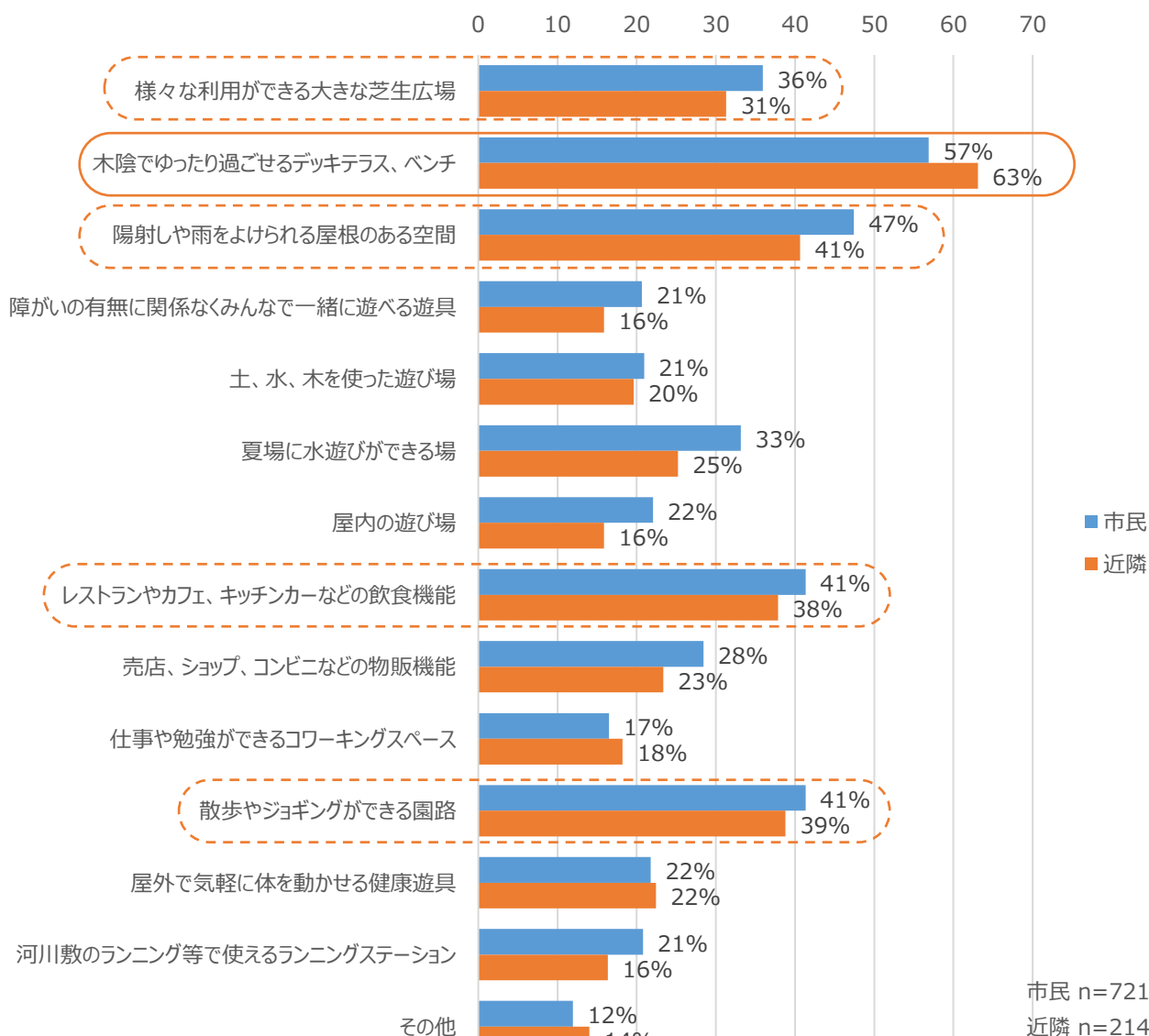


表 利用目的のその他の回答

市民アンケート	近隣住民アンケート
マレットゴルフが出来る場	テニスコート
サッカー施設・サッカーゴール	バスケットボールゴール
フットソフトボール	ジムがついた総合施設
バスケコート	屋内の遊び場
カバディ	ボール遊びができる広いグラウンド
室外で出来るスポーツのスペース	駐車場
スケートパーク	冷暖房機能
室内 50 メートルプール	綺麗なトイレ
トレーニングルーム	照明
アスレチック	季節感を感じることができる飲食スペース
美術館や博物館などの文化的施設	子供が安全に遊べる遊具
新しいコンサートホール	特別な遊具は要らない
勉強できるスペース	さくらマラソン大会時、出発・到着地点として利用が可能としてほしい
子供たちだけでも安心して利用できる学童のようなもの	大きな木が作る木陰
リラックスして個人の時間を過ごせる室内空間	樹木の伐採がない計画を望みます。
MICE を誘致できる規模のフリースペース	土手と一体化する設計
文化財保管庫	更なる緑化
機関車を綺麗に維持展示し、何かランドマークに	花壇
BBQ 場	なるべく作る物は少なく自然のまま生かす
キャンプ施設	古くなった噴水を自然と調和したものにする
ドッグラン	今のままの設備で十分
ドローン練習場	反対する
バラ園	利用なし
涼める木陰、お金を使わないで遊べる広場	
何かを建てるのでは無く、空いている空間も	
地震や火災などの災害時には必要	
人工物は要らない	
冬はイルミネーションなどあったら嬉しい	
クールシェアできる場所（屋根付きの休憩スペースなど）・日陰・木陰	
ベンチ	
駐車場	
サイクルラック	
飲食が出来る高台のテラス	
レストランやカフェ、キッチンカーなどの飲食機能	
マイボトル・直飲み対応給水機	
今のままでよい	
特に期待するものはない、無駄な整備は不要	
利用したことがない	
樹をきらないでください!	

Q9.新しい市民体育館でどのようなことがしてみたいと思いますか。（複数選択可）

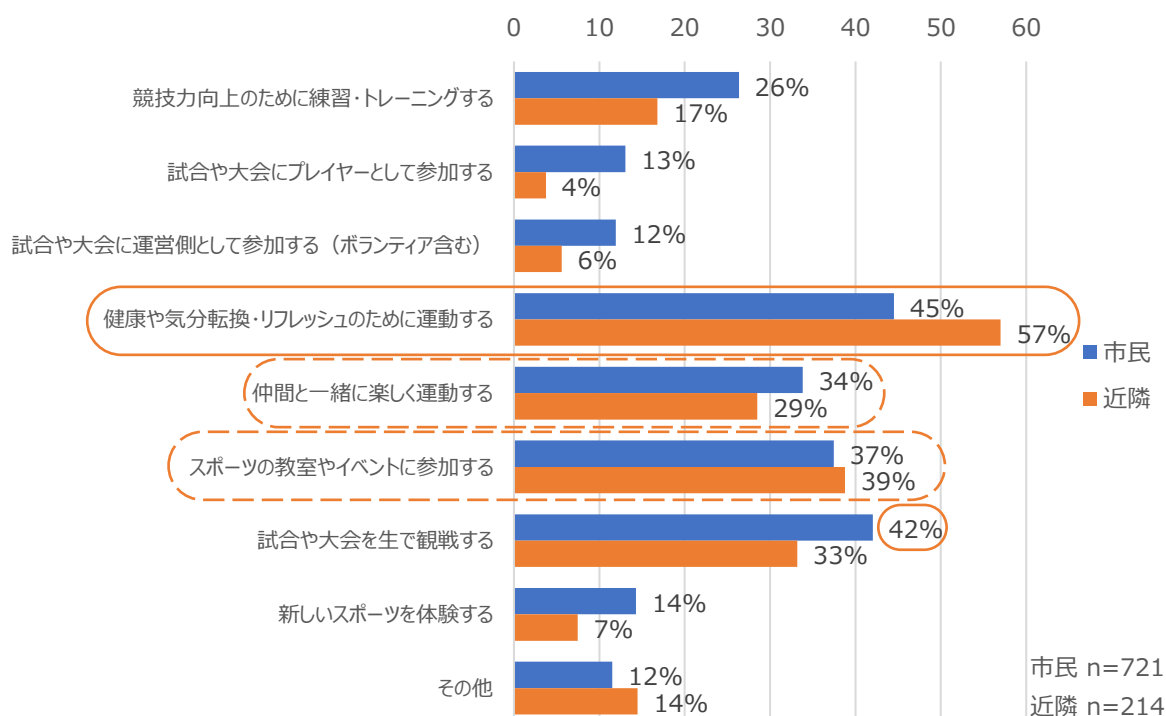
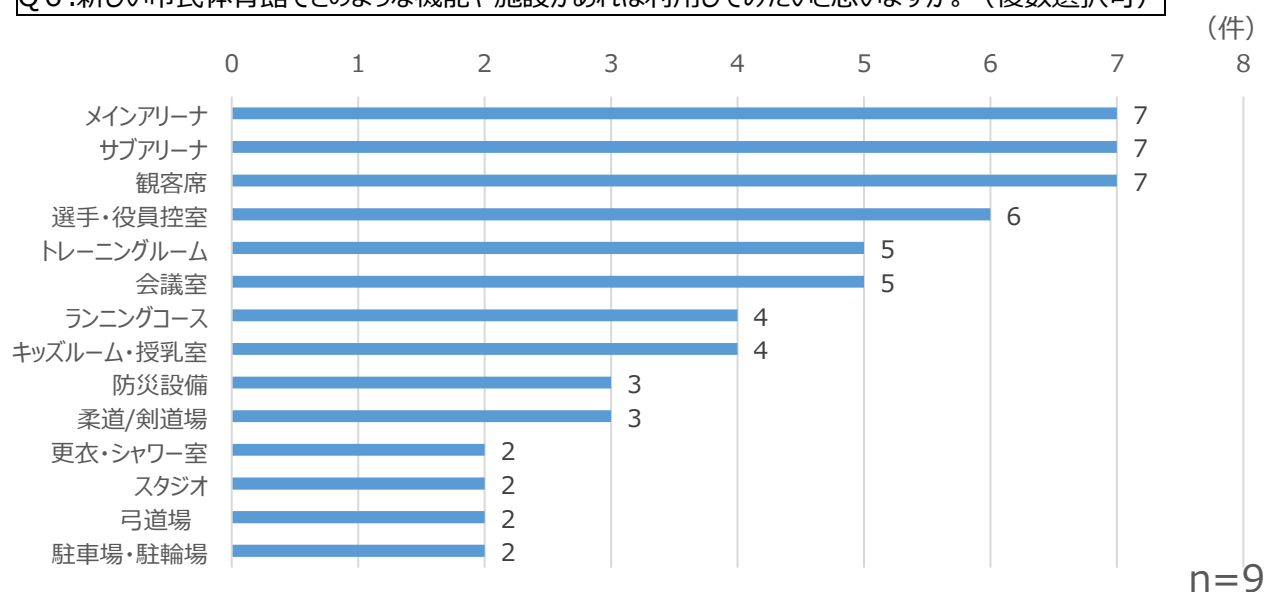


表 利用目的のその他の回答

市民アンケート	近隣住民アンケート
子供の遊び場	スポーツだけでなく、コンサートや大規模イベントの会場
小中学生のスポーツ大会	筋トレ
屋内で可能な、車、ドローン、飛行機等の遊べるスペース	プール
ひとりでも、楽しめるスペース	ヨガ、リズム体操、ポッチャ、輪なげ
一般公開日のバスケ	ハンドボールをやる
市で運営する体操教室など	学生がエアコン下でスポーツしてほしい
啓発活動の出来る施設	図書館・文化会館を充実すべき
マシンジム	防災グッズ、災害対策用品等の保管
トレーニングジム	非常時の適切な避難所としての機能
ヨガやエアロビクスや体操など幅広いスタジオプログラム	現状と同様の機能
コンサート、ライブ観戦	利用なし
プロスポーツの応援	反対する
indoor のスポーツゲーム観戦	なし
2 時間制などで誰でも気軽に借りられるシステムなど	
更衣室	
犬と一緒に遊べるようなスペース	
駅周辺の年寄り達の憩いの場にもなる公園	
緊急避難場所	
車ででの来場が不便	
樹木伐採し作り替える体育館に興味ないです	
土地も狭いので、さくら公園の方に移転して新設した方が 良いと思う	
体育館不要	
利用予定なし	

■ 市民体育館利用団体アンケート

Q6.新しい市民体育館でどのような機能や施設があれば利用してみたいと思いますか。(複数選択可)



Q7.新しい市民体育館について、どのくらいの規模を望みますか。

表 新しい市民体育館の規模

	規模の要望	利用想定
アリーナ	バレーボールコート 4 面	熊谷市バレーボール連盟の行事 (試合)
		中学、高校の関東、全国大会など開催できる規模
	バレーボールコート 6 面	県大会
	バスケットボールコート 3 面	ミニバスケット、中学生大会、高校生大会、一般成人大会、車椅子バスケット等々
	バスケットボールコート 3 面のメインアリーナ + 1 面のサブアリーナ	各競技の大会 各競技団体の通常の練習 市民のスポーツ、レクリエーションの振興 災害時の避難場所等※
	バドミントンコート 12 面以上	全国大会、s/j リーグ開催、バドミントン講習会、協会主催の大会
	空手のコートが 5 面または 7 面	空手道の大会 現在の市民体育館では空手のコート 5 面がちょうどいい程度ですが、規模によっては 7 面使いたい
	卓球台 50 台規模、3500 人収容	熊谷市スポーツ協会及び中高校生の卓球大会、Tリーグ(卓球のプロリーグ)試合観戦等
他	15M×30M 規模の剣道場と柔道場 五人が射ることのできる弓道場 トレーニングコース等を含む観客席	同上 (※)
	行田のグリーンアリーナのようにメインコートを囲む様に、トレーニング室、卓球室、武道場、スタジオ、等あれば良い	メイン会場は、中学の市大会、その他は、多様なスポーツ(ダンス、ヨガ、ピラティス、実践的健康教室等)

4) 再整備計画に関する自由意見（結果概要）

■ 体育館に関する意見

- ・ 体育館に関する意見については、大きくは、①再整備の課題、②体育館の利用のあり方、③体育館の規模、④新たな機能、⑤付帯機能についての意見に分類される。
- ・ ①再整備の課題については、過年度計画における整備費などの「イニシャルコスト」、維持管理運営費などの「ランニングコスト」、両方を含む「トータルコスト」の増大を懸念する意見が多くある。次に、来訪者の増加による周辺道路の渋滞等の「交通環境の悪化」に対する意見や、関連して、安全性の低下や騒音などの「住環境の悪化」を懸念する意見がある。
- ・ ②体育館の利用のあり方については、現在の「市民を中心とした利用」の継続を求める意見と、大規模なスポーツ大会やプロスポーツ観戦など「スポーツ観戦の強化」を求める意見、さらに、スポーツ観戦に加え、コンサートなどの「イベント開催」を求める意見と、多様な意見に分かれている。近隣住民アンケートでは市民利用を重視する意見が多い傾向にある。
- ・ ③体育館の規模については、老朽化に対応する改修はした上で「現状規模の維持」を求める意見がある一方、「規模の拡大」を求める意見もある。
- ・ ④新たな機能としては、トレーニング機能や、講座や遊び場等多目的に利用できる場を求める意見がある。
- ・ ⑤付帯機能については、現在の体育館の暑さ等を問題視し「空調設備の改善」を求める意見や、「駐車場の拡充」を求める意見がある。
- ・ その他、再整備自体を不要とする意見や運営への要望などがある。

■ 公園に関する意見

- ・ 公園に関する意見は、大きくは①現況に関連する意見と、②将来の利用ニーズに分けられる。
- ・ ①現況に関連する意見については、現在の樹木を活かすことや自然を大切にしたい整備を求める「自然環境」に関する意見が多くある。暑熱対策や住民の憩いの場であることが理由としてあがっており、特に近隣住民アンケートでの意見が多い傾向にある。一方で、主に近隣住民から、老木化による倒木の危険性から、適切な樹木の更新・管理を求める意見もある。その他、SL など「既存構造物」への意見や現在の「公園の維持」を求める意見などがある。
- ・ ②将来の利用ニーズについては、「子どもの遊び場」を求める意見があり、具体的には、屋内の遊び場、ボール遊びができる場、水遊び場等があがっている。また、遊び場だけでなく、屋根のある場所など「暑さをしのげる場」や、「だれもが利用しやすい空間」、「体を動かせる空間」などを求める意見がある。

■ 計画全体・計画プロセスに関する意見

- ・ 計画全体については、熊谷駅や荒川に近い立地を生かした魅力向上につながる整備など「立地の有効活用」を求める意見や、「早期整備」を求める意見、「再整備への期待」の他、「防災面での活用」、「防犯対策の要望」、「多世代利用の推進」に関する意見がある。
- ・ また、駅からのアクセス確保や、駅南口のまちづくりや、隣接小学校や河川敷との一体的な検討など「周辺まちづくりとの連携」を求める意見などがある。
- ・ 計画プロセスに関しては、「計画の周知」や「市民意見の反映」を求める意見がある。

※詳細は別紙

(4) スポーツ施設のあり方に関するアンケート結果

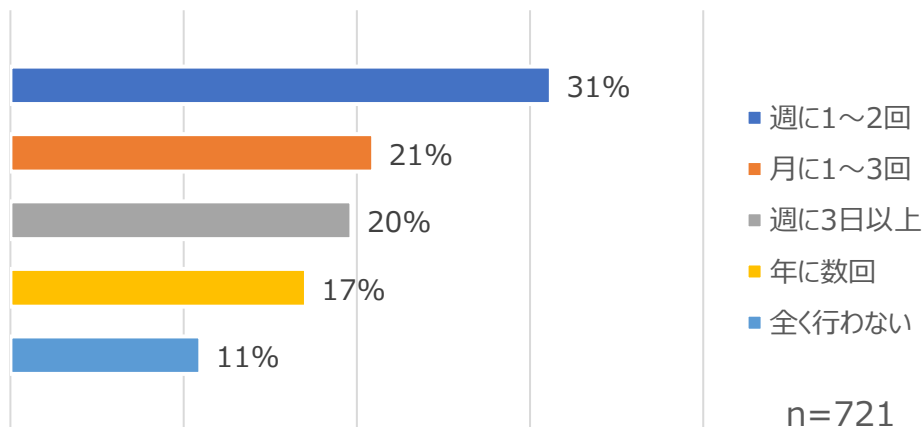
1) 市民のスポーツの実施状況について

【概要】

- ▶ スポーツ・レクリエーション活動の実施頻度は、週に1～2回が約30%と最多であり、平成28年度のアンケート結果（約20%）よりも多いため、回答者はスポーツ等を頻繁に実施する人が多い傾向がある。
- ▶ 1年間で行った活動では、ウォーキング・散歩が57%と際立って多く、ジョギング・ランニングが16%、軽運動、サイクリング・自転車・BMXが13%と比較的多い。
- ▶ 実施場所は、公園、広場、道路等が最も多く、市内の公共スポーツ施設も比較的多い。
- ▶ 将来の活動ニーズも現在の実施状況と同様に、ウォーキング・散歩が47%と最も多い。一方、トレーニング、エアロビクス・ヨガ・バレエ・ピラティスが19%と続き、現在実施していないが新たに実施したいという意向がうかがえる。また、この傾向は平成28年の調査※と似た傾向である。 ※当時の選択肢はヨガ
- ▶ 実施目的は、健康・体力づくりが87%と最も多く、楽しみ・ストレス解消が71%と次に多い。
- ▶ プロやトップアスリートの試合・大会観戦をしたい種目は、ラグビーが35%と最も多く、次いで、サッカーが25%、野球が23%、バスケットボール、バレーボールが21%と比較的多い。また、バスケットボール、バレーボールは、平成28年の調査よりも上位となっており、観戦ニーズが高まっている傾向がある。

■ 市民アンケート

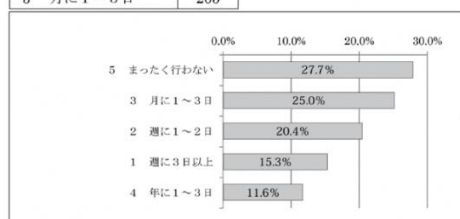
Q11.あなたはこの1年間にどれくらいの頻度でスポーツやレクリエーション活動を行いましたか。



※平成28年の結果

問6-1 あなたはこの1年間にどれだけのスポーツやレクリエーション活動を行いましたか。1つ選んでください。

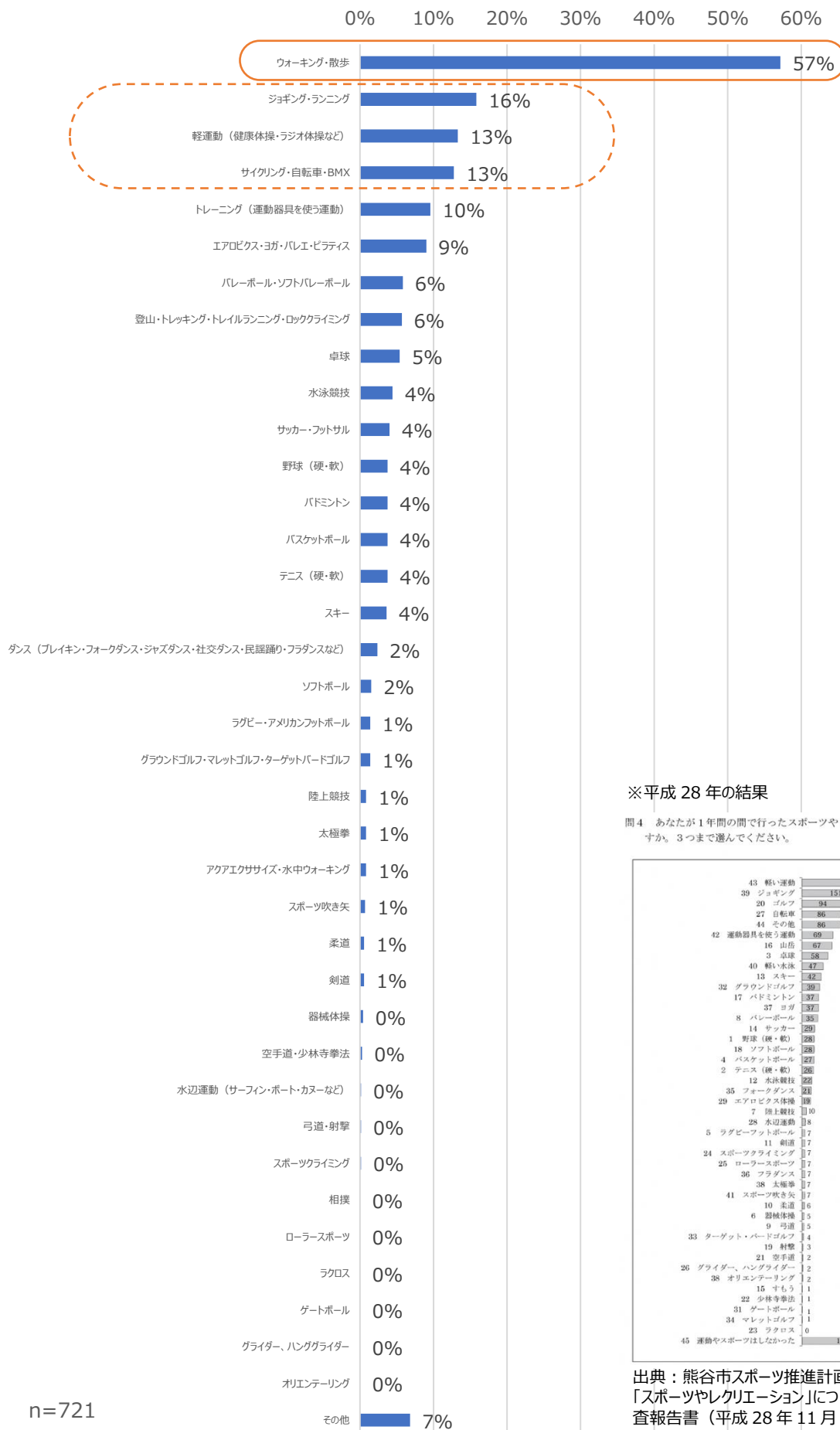
1 週に3日以上	125	4 年に1～3回	95
2 週に1～2回	167	5 まったく行わない	227
3 月に1～3回	205		



出典：熊谷市スポーツ推進計画 資料編

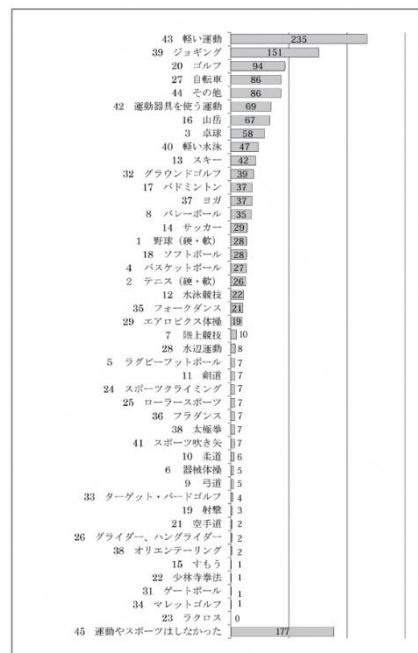
「スポーツやレクリエーション」についてのアンケート調査報告書（平成28年11月 熊谷市総合政策部スポーツ振興課）」

Q12.あなたがこの1年間の間に行ったスポーツやレクリエーション活動は何ですか。(最大3項目選択可)



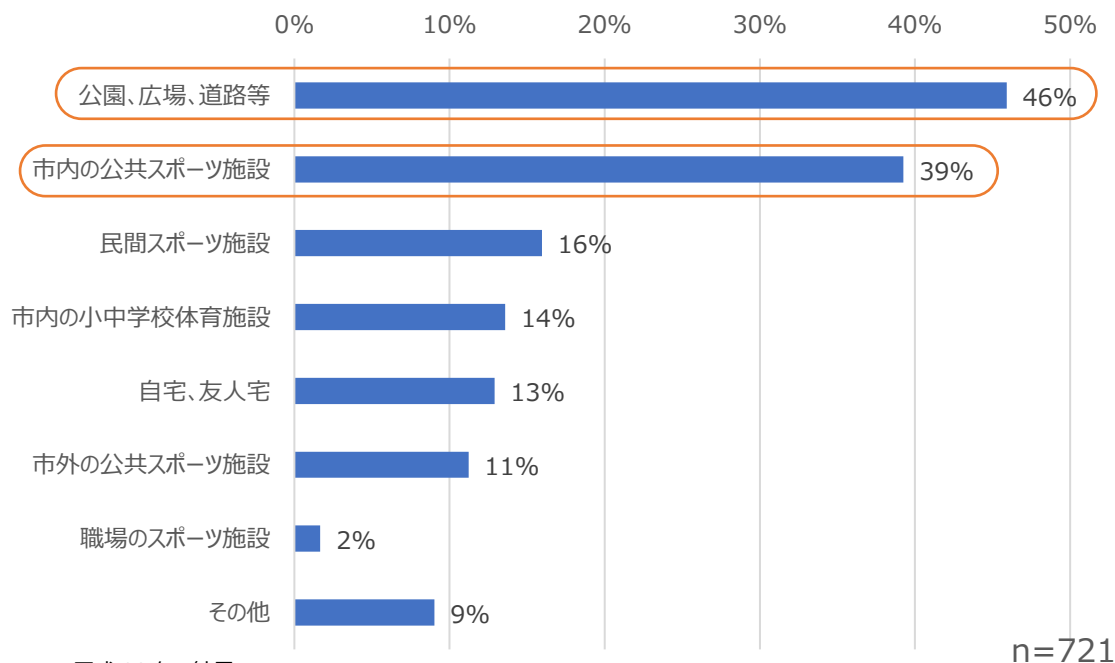
※平成 28 年の結果

問 4 あなたが 1 年間の間で行ったスポーツやレクリエーション活動は何ですか。3 つまで選んでください。



出典：熊谷市スポーツ推進計画 資料編
「スポーツやレクリエーション」についてのアンケート調査報告書 (平成 28 年 11 月 熊谷市総合政策部スポーツ振興課) 」

Q13.主にスポーツやレクリエーションを行う（行った）場所はどこですか。（複数選択可）



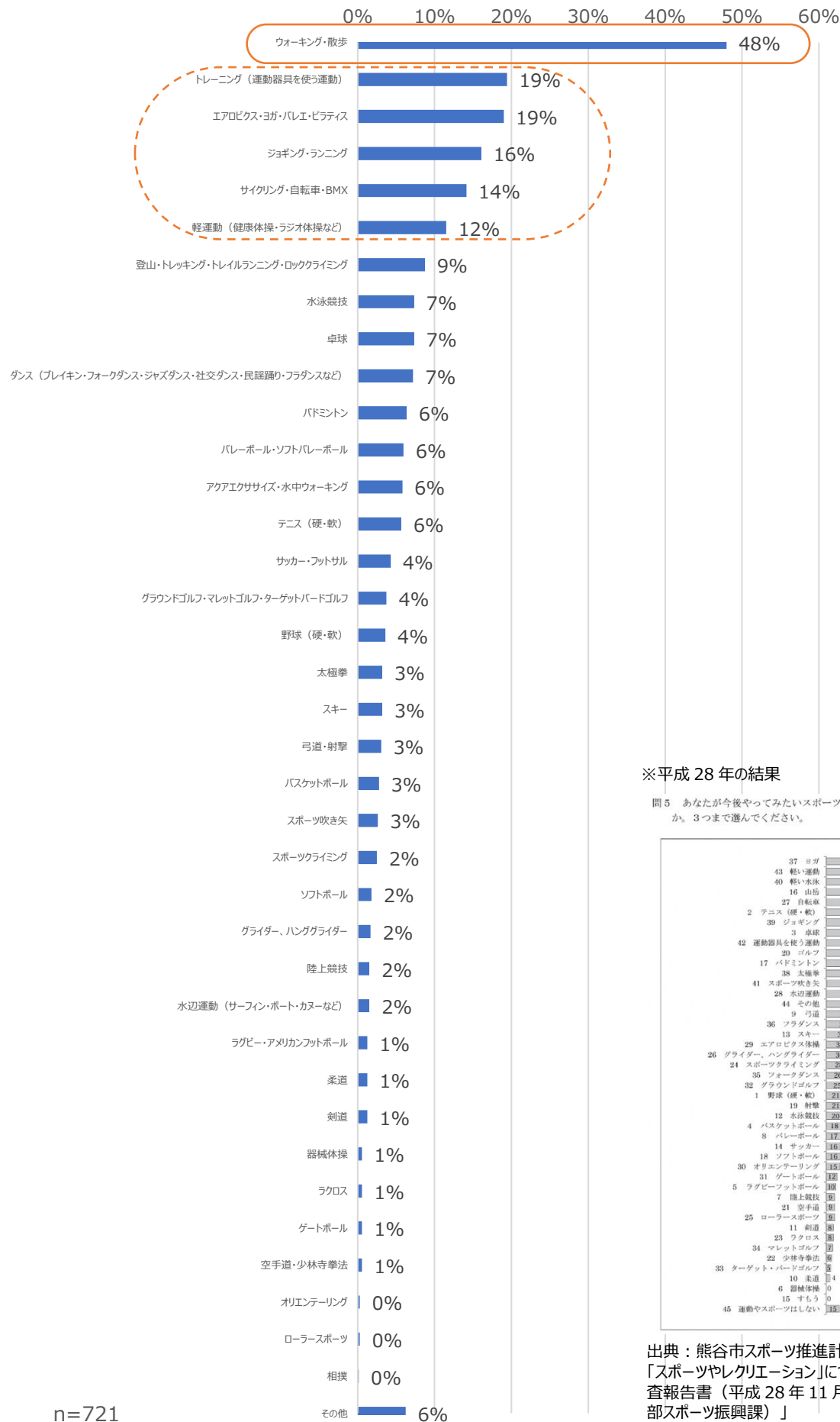
※平成 28 年の結果

問 7 あなたが、スポーツやレクリエーション活動をしている主な場所はどこですか。3 つまで選んでください。



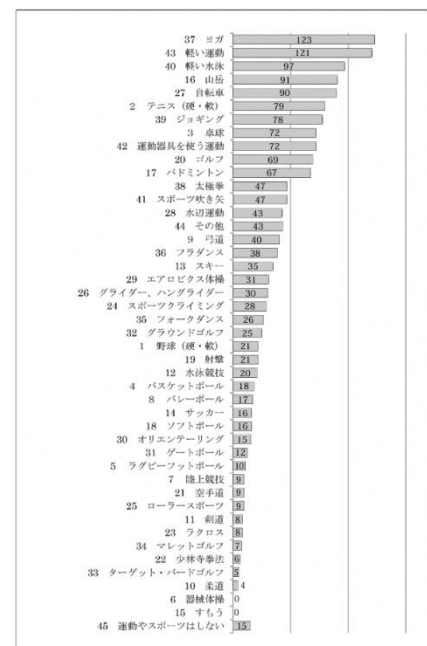
出典：熊谷市スポーツ推進計画 資料編
「スポーツやレクリエーション」についてのアンケート調査報告書（平成 28 年 11 月 熊谷市総合政策部スポーツ振興課）」

Q14.将来、どのようなスポーツをしてみたいですか。（最大 3 項目選択可）



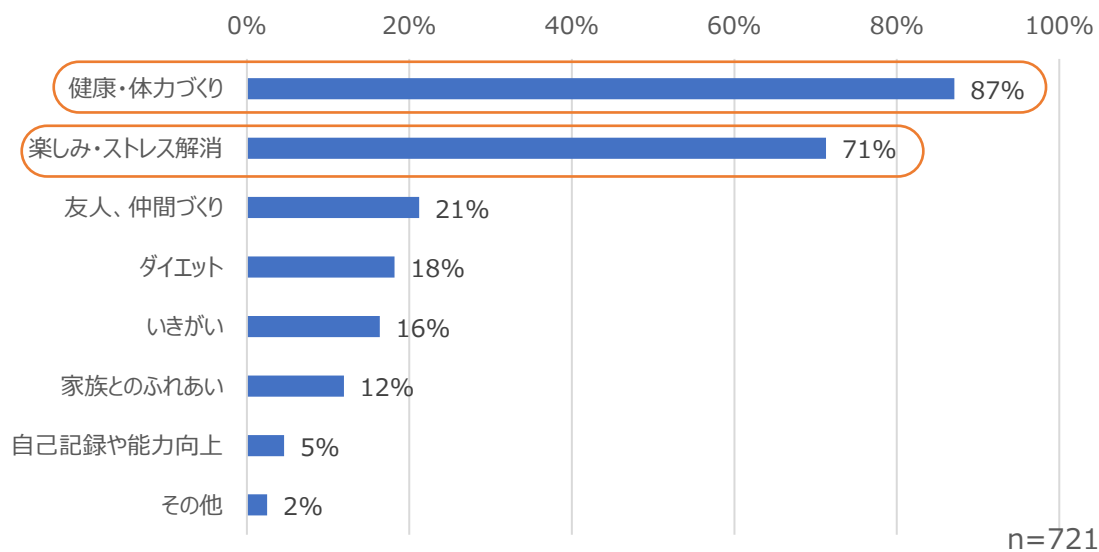
※平成 28 年の結果

問 5 あなたが今後やってみたいスポーツやレクリエーション活動は何ですか。3 つまで選んでください。



出典：熊谷市スポーツ推進計画 資料編
「スポーツやレクリエーション」についてのアンケート調査報告書（平成 28 年 11 月 熊谷市総合政策部スポーツ振興課）」

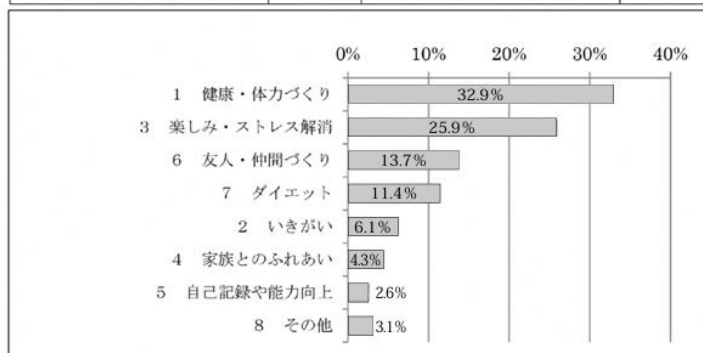
Q15.あなたがスポーツをする目的は何ですか。（最大 3 項目選択可）



※平成 28 年の結果

問 8 あなたが、スポーツやレクリエーション活動をしている目的は何ですか。3 つまで選んでください。

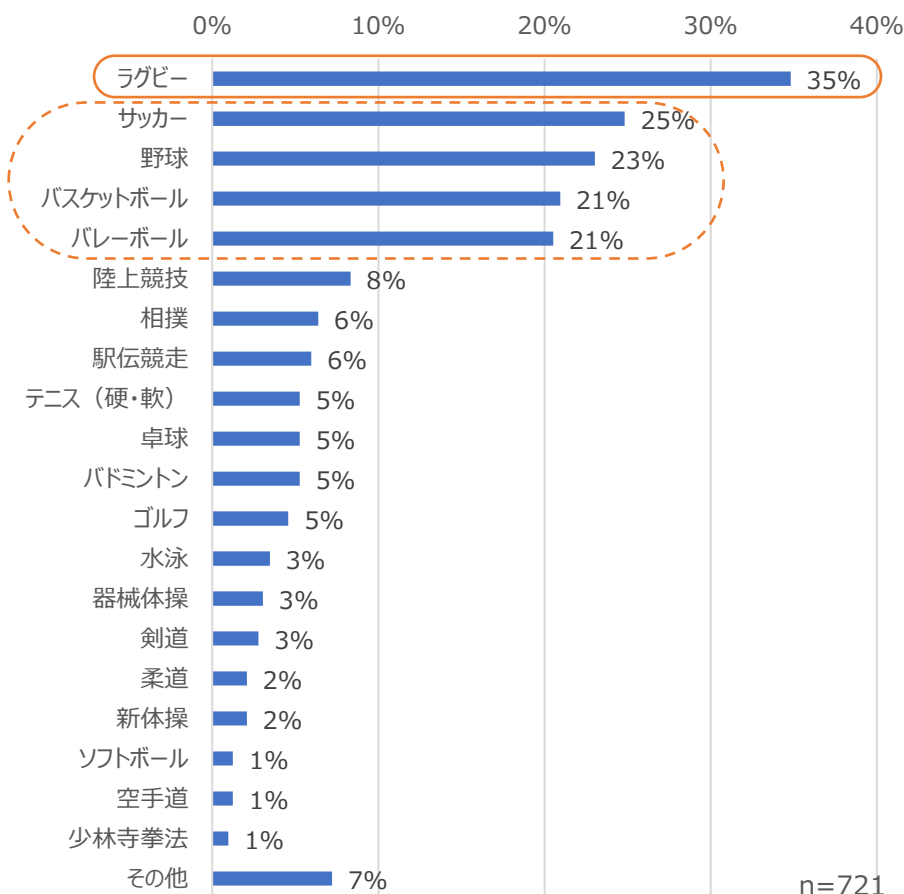
1 健康・体力づくり	486	5 自己記録や能力向上	38
2 いきがい	90	6 友人・仲間づくり	202
3 楽しみ・ストレス解消	383	7 ダイエット	168
4 家族とのふれあい	63	8 その他	46



出典：熊谷市スポーツ推進計画 資料編

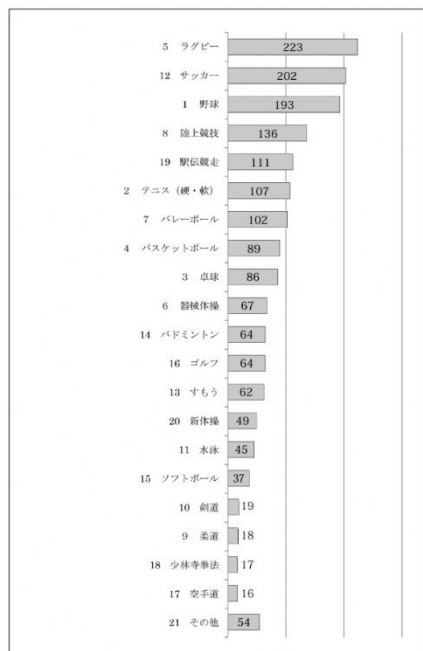
「スポーツやレクリエーション」についてのアンケート調査報告書（平成 28 年 11 月 熊谷市総合政策部スポーツ振興課）」

Q16.あなたは、プロやトップアスリートの試合や大会を市内で観戦したいですか？（最大 3 項目選択可）



※平成 28 年の結果

問 13 あなたが今後、熊谷市で開催してほしいと思う大規模なスポーツ大会・イベントは何ですか。3 つまで選んでください。



出典：熊谷市スポーツ推進計画 資料編

「スポーツやレクリエーション」についてのアンケート調査報告書（平成 28 年 11 月 熊谷市総合政策部スポーツ振興課）」

2) 市民体育館利用団体の市内スポーツ施設の利用状況について

【概要】

- ▶ 大会開催規模については、多いもので空手が1000名程度、剣道が700～800人程度であった。
- ▶ 常の活動施設は、使うの回答は、学校体育館が最も多く、使う・たまに使うの合計では市民体育館が最多である。ほか、大里体育館・江南体育館・その他公共施設、次いで、籠原体育館が利用されている。
- ▶ 施設の過不足については、足りているが約7割、不足しているが約3割となった。
- ▶ 市内施設の課題としては、利用団体増加や学校統廃合に伴う施設確保の難しさへの懸念や、空調・照明・トイレ等の設備面の改善要望等の意見がある。

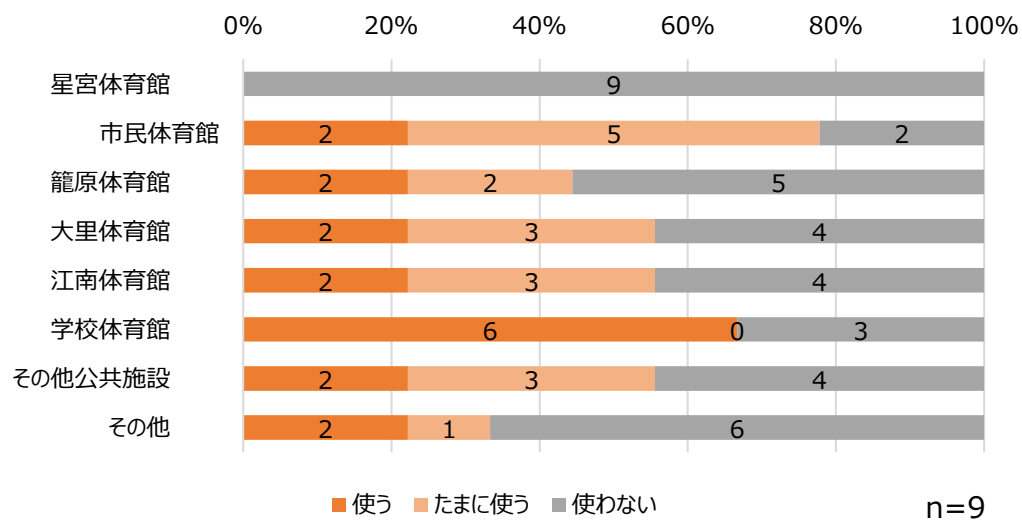
■ 市民体育館利用団体アンケート

Q10.貴団体が開催する大会等の開催場所や規模についてお答えください。

表 大会開催場所や規模

球場 春季熊谷剣道大会 市民体育館 5月上旬 500～600人 熊谷青少年剣道大会 市民体育館 5月下旬 300～400人 熊谷市総合スポーツ大会剣道競技 市民体育館 11月下旬 埼玉県剣道連盟段位審査会 市民体育館 6月上旬 700～800人 熊谷剣道錬成大会 市民体育館 6月中旬 100人 熊谷剣道連盟剣道講習会 市民体育館 7月下旬 3月中旬 150人 夢想転生剣道大会 市民体育館 8月下旬 200人 ニャオざねカップ・ふっかちゃんカップ 11月中旬 200人 熊谷剣道連盟級位審査会 市民体育館 12月下旬 3月中旬 150人 北部地区一年生大会 市民体育館 1月中旬 200人 熊谷剣道連盟県北剣友会合同稽古初め 熊谷工業高校体育館 1月3日 200人 熊谷剣道連盟小学生剣道錬成大会 市民体育館 2月中旬 100人 大河原杯争奪剣道大会 市民体育館 2月下旬 500人 埼玉県剣道大会選手選考会 市民体育館 7月中旬 100人 選手強化練習会 市民体育館 6月中旬 9月中旬 10月中旬 くまびあ剣道場 6月初旬 7月下旬 8月下旬 9月下旬 10月下旬 50人
夏季普及大会(熊谷市民体育館、大里体育館)6、7月 約500名 市総合スポーツ大会(熊谷市民体育館、大里体育館)10月 約500名 春季普及大会(大里体育館)3月 約500名 ミニバスケットボール交流会(熊谷市民体育館、大里体育館)1月 約500名 ミニバスケットボール交歓会(熊谷市民体育館)2月 約300名 春季普及大会中学生の部(大里体育館)2月 約500名 会長杯バドミントン大会、市民体育館、6月、240人規模
①熊谷市空手道交流大会、選抜大会 ②メインアリーナ、柔剣道場 ③春、秋に開催 ④参加者含め1,000名程度
①わんぱく相撲大会、②さくら公園内相撲場、③7月、11月④150人位
①主催試合14・講習会6・抽選会3 ②市民体育館・大里体育館・籠原体育館・高校の体育館等 ③終日 ④年間通して活動 ⑤300～500人
①熊谷市総合体育大会 体操 ②熊谷市立市民体育館 ③12月 ④300人
①市長杯市民卓球大会、共済組合卓球大会、熊谷市卓球連盟夏季卓球大会、総体・文化祭卓球大会、熊谷市卓球連盟新春卓球大会、熊谷オープン卓球大会、勤労者スポーツ大会卓球の部 ②市民体育館、籠原体育館 ③5月、6月、7月、10月、11月、1月、2月、3月 ④大会によって異なりますが150名～650名

Q11.貴団体もしくは加盟チーム等の日常の活動（練習）は主にどちらで行われていますか。

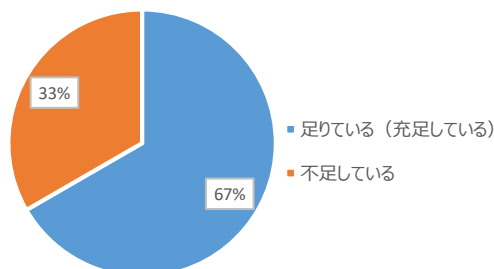


Q12.その他を使われている方は、具体的に施設名を教えてください。

表 その他の施設名

直心館道場
くまびあ
さくら公園相撲場

Q13.貴団体もしくは加盟チーム等の日常の活動（練習）を行う上で、施設は足りていますか（活動に支障がないように確保できていますか）。



Q14.貴団体の活動を進めるに際して、市内施設の課題について思われていることがございましたらご記入ください。

表 市内施設の課題

グラウンドの設備をトイレなど利用しやすいものにしてもらえたらありがたい。
剣道連盟の加盟団体は市の公共施設(体育館・武道館・くまびあ)を利用しているだけでなく、学校開放による施設利用で練習場所を確保している現状がある。この先学校の統廃合により施設がなくなると会場の確保が難しくなることが予想される。 多くの施設に空調設備が整っていないのは夏季及び冬季の運動に危険が伴っていると思います。空調設備を導入する等の改善策がほしいと思います。 市町村合併で妻沼町立武道館が熊谷市立武道館になった結果、合併以前に市議会で採択された熊谷市立武道館の建設が消えてしまいました。熊谷市の武道館として空調設備が整いフロア面積が2倍のものが出来ていれば良かったと思います。
・冷房設備のない体育館では夏季の使用期間が限定されてしまう ・健常者のバスケットボールだけでなく、今後はデフバスケットボールや車椅子バスケットボールなど様々な活動に対応できていない ・児童生徒にとって憧れの体育館でプレーをさせてあげたい そのためにも現状ではコート面数や観客席が不足している
体育館のエアコン設置
3月は学校体育館が使わせてもらえないので公共施設体育館が取り合いになるその時期は午前・午後・夜間と大まかではなく、時間制で細かく借りられるように調整できればと思います
土俵が崩れやすくなっている。 照明が未だ、水銀灯なので暗い。 体育館内で出来るようにレスリングマットの様な設置型の土俵があれば体育館でも行えるし、他の団体の基礎体力指導も出来るようになり、スポーツ及び、子供～高齢者のQOLの向上に繋がると思います。
近年利用団体が増えて会場を抑えることが難しくなった
用具不足、体育館倉庫の拡大
市民体育館だけでなく利用している体育館すべてに冷暖房を完備して欲しい。またトイレはウォシュレットにして欲しい。